

# 令和4年度 第10回 八千浦区地域協議会

## 次 第

日時：令和5年1月27日（金）午後6時30分～

会場：八千浦交流館はまぐみ 多目的室

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 題

#### 【協議事項】

- ・「地域活性化の方向性」について

### 4 その他

- ・第11回地域協議会

月 日（ ）午後6時30分～ 八千浦交流館はまぐみ

### 5 閉 会

## 「地域活性化の方向性」について出された意見

(下線は前回協議会での追加意見)

## ○八千浦区の魅力・特性・個性・次世代へ残したいもの

項目	現状	どうしていききたいか
自然	<p>【穏やかな海、長い海岸線】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海のない県の人からは憧れの場所であり、来訪者が多い。</li> <li>・突堤で魚が釣れる。釣り人に有名な場所。</li> <li>・ボートが付けられる浜は八千浦（黒井）のみである。</li> <li>・来訪者にごみを置いていかれる。</li> <li>・火力発電所で働く人の利用が多い。</li> <li>・海を訪れる地元の人が少ない。</li> </ul> <p>【防風林・砂丘】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八千浦区にしかない自然である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪者にお金を使ってもらえるような仕掛けが必要。</li> <li>・県外出身者が喜ぶ企画、地元住民が気軽に楽しめるイベントを開催する。(釣り大会、夕日コンサート)</li> <li>・(穏やかな海なので) 水上バイクの基地を備える。</li> <li>・ごみを置いていかれない仕組みを考える。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ場として活用する。</li> </ul>
歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夷浜米大舟。・諏訪神社が多い。</li> <li>・宿場町の名残がある。(黒井)</li> <li>・国土地理院の基準点がある。</li> <li>・天皇が巡行された石碑がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の成り立ちを学ぶ。</li> </ul>
環境	<p>【一村一校のメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と地域が協力しやすい。まとまりやすい。</li> <li>・保育園、小学校、中学校と同じ仲間と過ごせる。</li> </ul> <p>【子ども、若者が少ない】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が地元に着しない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>学校区の統合（頸城区の一部と）</u></li> <li>・<u>若者が定着しない理由を探る。</u></li> <li>・<u>若い世代が楽しみながら、中心となれるまちづくりの仕組みや意見交換できる環境を整えることが必要。</u></li> </ul>
その他	<p>【火力発電所の景色（夜景）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区外、沖からもきれいに見える。</li> <li>・煙突を見ると上越に帰ってきた感じがする。</li> </ul> <p>【浜の気質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横のつながりが非常に強い。</li> <li>・イベントを通じて地域のつながりが生まれている。</li> </ul> <p>【保倉川放水路計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早く計画が出れば、まちづくりへの意見もスムーズになる。</li> </ul> <p>【海水化工跡地の利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>広くて、見晴らしのよい土地だが、産廃の縛りがある。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見どころとしてPRしたい。</li> <li>・夜景ツアーを企画する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海まつりなどを続けていく。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>地元で大いに利用し、住民の認知度を広げ、利活用につなげていく。</u></li> </ul>

## ○検討の進め方について

- ・八千浦地区明るい町づくり協議会も交えて検討してはどうか



## 名立区における「地域活性化の方向性」

### 《名立区の地域活性化に向けて》

名立区の豊かな自然と歴史文化を活かし、次代を担う人を育て、地域で支え合う誰もが安心して暮らせるまちを目指していきます。

#### ○構成要素

- |                               |
|-------------------------------|
| ・ 地域固有の資源（山・川・海 ほか）を活用した地域の振興 |
| ・ 歴史・文化の継承、平和を願う活動の継続・発展      |
| ・ 次代の名立区を担う人材の育成              |
| ・ 若い世代も一緒になったまちづくりの取組         |
| ・ いつまでも安心して暮らすことのできる福祉の充実     |
| ・ 地域全体での支え合いの推進               |

## 八千浦区の地域活性化の方向性について出された意見【再整理】

(※) …地域の方からの意見

### 【海、海岸線関係】

#### ○海の魅力の活用・保存

- ・海のない県の人からは憧れの場所であり、来訪者が多い。
- ・釣り人に有名な場所。
- ・火力発電所で働く人の利用が多い。
  - ⇒来訪者にお金を使ってもらえるような仕掛けづくり。
  - ⇒県外出身者が喜ぶ企画、地元住民が気軽に楽しめるイベントの実施。
- ・ボートが付けられる浜は八千浦（黒井）のみである。
  - ⇒水上バイクの基地を備える。
- ・来訪者にごみを置いていかれる。
  - ⇒ごみを置いていかれない仕組みづくり。
- ・八千浦にしかない自然である防風林・砂丘。
  - ⇒キャンプ場として活用する。

#### ○火力発電所の活用

- ・夜景がきれい。
- ・直江津港の一翼を担うエネルギー基地 (※)。
  - ⇒区外、沖からもきれいに見える。
  - ⇒見どころとしてPRする。(夜景ツアーの企画など)

### 【地域融和、交流促進関係】

#### ○地域に唯一の小・中学校

- ・学校と地域が協力しやすい。まとまりやすい。
- ・保育園、小学校、中学校と同じ仲間と過ごせる。

#### ○浜の気質

- ・横のつながりが非常に強い。
- ・イベントを通じて地域のつながりが生まれている。
  - ⇒海まつりなどを続けていく。
  - ⇒中学生の「よさこい」を小学生から高齢者まで皆で踊る機会を作る (※)

#### ○世代間交流

- ・地域を自ら知ること。地域活動への積極的な参加。(※)
  - ⇒大人も子どもも参加できる種目の大会を年に何回か開催する。(※)

#### ○次世代の育成

- ・若者が地元に着しない
  - ⇒若者が地元に着しない理由を探る。
  - ⇒若い世代が楽しみながら、中心となるまちづくりの仕組みや意見交換できる環境づくり

### 【まちづくり関係】

- 保倉川放水路計画
  - ・早く計画が出れば、まちづくりへの意見もスムーズになる。
- 学区の統合（頸城区の一部と）
- 海水化工跡地の利用
  - ・広い土地で見晴らしもよい。
    - ⇒住民の認知度を上げ、利活用につなげていく。

### 【歴史・文化関係】

- 歴史
  - ・諏訪神社が多い。
  - ・宿場町の名残がある。（黒井）。
  - ・天皇が巡行された石碑がある。
    - ⇒地域の成り立ちを学ぶ。
    - ⇒公民館講座受講者が作成した「伝えたい八千浦の魅力」を基盤に地区の歴史を取り上げる。（※）
- 文化
  - ・夷浜米大舟
    - ⇒小・中学生への伝承。授業で八千浦地域の文化を取り上げる。（※）
- 名所など
  - ・国土地理院の基準点がある。